

あなたの身近に

眠っていませんか？

こんな資料が



石巻地方の歴史や文化、産業や生活、また伝統行事や信仰等さまざまな分野に関わる資料を調査研究・収集して、その保存や展示活用を図ることは、当館の重要な使命のひとつです。

これまで当館学芸員が中心となり、石巻圏域や北上川流域・海岸部を中心に調査を行い、さまざまな資料を収集して来ましたが、歴史遺産として



の特質上、各所に散在し、まとまりを欠く場合も多く、地域史の解明を進める上でまだまだ不十分な状態です。

当館では、これら資料の調査研究や収集保存を推進するため、皆様の所に保管されている別記のような資料のご提供や所在情報等を常時受付しておりますので、ぜひご協力をお願い申し上げます。

歴史

古文書や古い写真、千石船に関するもの等は、石巻圏域がたどって来た豊かな歴史を物語ってくれる、貴重な資料です。

- 古文書、古地図などは、和紙に墨で書いてあるものです。古いふすまや屏風の下張などに使われている場合もあります。
- 昔北上川を上下したのは船とよばれる大型の川船です。船に関する記録や絵、写真あるいは、船の舵や櫓などは、貴重な資料です。



▲古文書



▲船大工道具

- 千石船に関する資料には、船大工の道具、船名を書いた額、荷物の送り状を入れた箱、また、航海の安全を祈願して奉納した絵馬、航海に使った航路絵図などがあります。



▲船名額



▲寛永通宝



▲和器石

- 古い浮世絵や写真などは、昔の人々のくらしや風俗を知る絶好の資料です。
- 石巻の鑄銭場では、銭が造られていました。古い銭は、昔の生活をしのぼせる資料です。

考古

遺跡の地中から発見される各種の遺物で、原始、古代また文献では分らない時代の生活を知る上で重要な資料です。

- 土器は破片で出土する 경우가多く、時代が下ると須恵器や陶器など硬質の物となります。

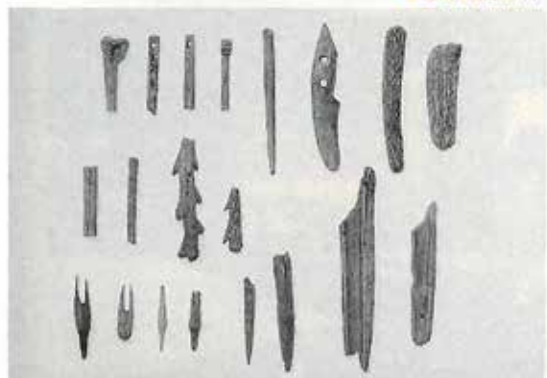


▲石斧・矢じり・石鏃・石匙

- 石器は石を打ち欠いたり磨いたりして作ったもので、主に縄文時代の遺跡から出土します。
- 骨角器は獣骨や鹿角から作った漁具や装身具、骨針などで主に貝塚から発見されます。



▲縄文土器(破片)



▲骨針・骨鏃・鉗頭・骨製器

民俗

衣食住、生業、信仰、年中行事等、私達の日常生活に密着し、その移り変わりの理解に欠くことのできない資料です。

- 石巻地方では昭和30年代半ばまで塩田が営まれており、用具や写真は貴重な資料です。



▲カンパン



▲ニネオグ(担い桶)



▲アバリ

- 大漁旗やカンパン(万祝)は漁業に関する祝いごとの資料であり、製作に携った染物店等の職人の道具も良い資料です。また、古い漁具等は昔の漁業の様子を伝えてくれます。

資料のいろいろ

- **古文書** 各種証文・願い書・手紙・大福帳・日記・留書しゅうしょ・送り状等。
- **千石船・船に関する資料** 船タンス・職つと・船名額・和磁石・遠眼鏡・四爪碗・舟大工道具・船絵馬・送状箱等。
- **絵図・古地図** 航路絵図・町絵図・村絵図・近世の日本地図等。
- **貨幣に関する資料** 寛永通宝(銅銭・鉄銭)・天保通宝・一朱銀・母銭・藩札・鑄銭の道具等。
- **古美術** 錦絵・浮世絵・刀の鏝びし・掛軸・絵巻等。
- **土器・土製品** 縄文土器・土師器つちじ・須恵器・陶磁器・土偶・土鍾・土版・耳飾等。
- **石器・石製品** 石皿・石包丁・石キリ・石剣・石のナイフ・石斧等。
- **骨角器・貝製品** 銚頭・釣針・骨針・貝輪・装身具等。
- **金属製品** 鉄錐・刀子はこ・直刀・蔵手刀・経筒等。
- **遺跡や出土品所蔵者に関する情報**
- **漁村・漁業に関する資料** 大漁旗・カンバン(方祝)・アバリ・ケタ・ナコウド・突き漁具・釣漁具・船霊・櫓・アカトリ・仕事着等。
- **塩田に関する資料** ダイツボ・スクイ・カッア・コツボ・各種桶類・フィルム・写真・書類・焼印等。
- **職人の道具** 石工道具・染物用型紙・見本帳・鍛冶屋道具・桶屋道具等。
- **民間信仰資料** 絵馬・奉納物・護符版木等。
- **記録資料** 明治・大正・昭和中期までの街並・風俗・風景・年中行事・祭礼・郷土芸能に関する16ミリフィルム・8ミリフィルム・写真・録音テープ等。
- **技術伝承者等に関する情報**
- **その他** 各種資料所蔵者等に関する情報。



石巻文化センター

石巻市南浜町一丁目7-30
電話 (0225) 94-2811(代)